

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	港区役所			代表者名	多田 伸也
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	企画課デジタル改革担当	連絡先電話番号	03-3578-2855
担当者役職	主任	担当者氏名	後藤 有美	連絡先E-mail	
住所	105-8511 東京都港区芝公園1-5-25				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修(単独)	事業名	DX推進リーダー育成研修		
概要	区では、令和5年度より、業務効率化や区民サービスの向上に向けて各職場のDXを強力に推進するデジタル人材(DX推進リーダー)を育成するための研修を実施している。今年度も新たなDX推進リーダーを34名育成予定であり、研修カリキュラムの一つとして、《支援を求める分野》に記載した内容の習得を図るための支援を求める。				
支援を求める分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) オープンデータ EBPM(エビデンスに基づく政策立案) スマートシティ				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	518	令和7年7月24日	講演	実地
	派遣日予定日(申請書より)	支援内容(申請書より)	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)
	令和7年7月17日	講演(実地)	14時00分	16時00分	5
				活動時間(分)	115
2-2. 派遣場所	会場名	港区役所	最寄駅	大門駅/御成門駅/浜松町駅	
	所在地	港区芝公園1-5-25	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	庄司 昌彦
評価	大変良い
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	事前共有した区の研修計画の趣旨や研修参加者の属性を考慮した研修資料に沿って講演を行っていただいた。生成AIを活用した自己紹介など、参加者が興味を持ちながら研修に参加できるような工夫があった。随時、グループワークを織り交ぜて実施してもらえたことで、参加者同士が積極的に意見交換しながら研修に参加することができた。研修アンケートの結果からも9割以上の参加者が「わかりやすい」「区のDX推進に対して前向きになった」と回答しており、非常に高評価であった。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	合計人数	29人		
	属性	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
	人数	29			

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	これまで区政のDX推進のため、全庁職員向けDX研修の実施、デジタルに関する取組等を記載したDX通信の発行、デジタルツールや各種システム等に関する展示会の開催により、DXに関する機運の醸成や職員リテラシーの向上を図ってきた。今後、これまで以上に幅広い分野でDXを推進するためには、多様な主体と連携を図りながら、各所属が自律的に区民本位のデジタル化や業務効率化の取組を推進できる体制づくり(デジタル人材の育成)が課題である。
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	区で実施するDX推進リーダー育成研修では、幅広い事業所管課から職員が集まっており、初めてDXに携わる職員も多数参加する。そのため、DX推進リーダーがDXに関するマインドや知識を備え、区民サービスの向上と業務効率化に主体的に取り組むための意識の醸成を目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	区のDX推進リーダー育成研修の研修スケジュール全体の中で、最初のステップとなる「DXマインド醸成のためのケーススタディ」の一環として講演を行っていただいた。 自治体DXが求められる社会的背景や他自治体の取組などの具体的事例、データ利活用の重要性等について、随時、グループワークを織り交ぜながら講演を行っていただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	DX化を進めることで区民サービスの向上や業務効率化の観点でどのようなメリットがあるのか等、基本的な考え方を学ぶとともに、業務改革や業務フローに関する知識を習得できたことで、今後実施する各種デジタルツールの紹介や利用方法の講習、それらを用いた実際の業務改善を目的としたグループワーク等により発展的な内容にもスムーズに移行できる状態となった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 研修参加者の96%がわかりやすかったと回答した。他自治体の事例も含めてわかりやすく説明いただき、区役所職員としてどのようにDXを活用していくべきか学べたという前向きな意見が多く、有意義な研修となった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
	7月から11月にかけて週1回程度、各種デジタルツールの紹介や利用方法の講習、それらを用いた実際の業務改善を目的としたグループワーク等を実施し、今後区のDX化を強力に推進できる人材を育成する。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	DXに関するマインドや知識を備えたDX推進リーダーを育成し、DX推進リーダーを中心に、全庁一丸となって区民サービスの向上と業務効率化に取り組むことで、区民の誰もが、ニーズにあったサービスを選択でき、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」によって、快適な区民生活を送っているという港区の未来の姿の実現を目指す。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

